



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月6日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,676	△3.3	△62	-	△64	-	△49	-
2019年3月期第1四半期	1,734	△11.0	69	234.2	66	33.0	36	△16.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △42百万円 (-%) 2019年3月期第1四半期 48百万円 (△17.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△51.00	-
2019年3月期第1四半期	37.54	-

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,003	6,511	50.1
2019年3月期	13,844	6,612	47.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,511百万円 2019年3月期 6,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	60.00	60.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	0.00	-	50.00	50.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2019年3月期期末配当金の内訳 2019年3月期 普通配当50円00銭、記念配当10円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	△0.5	450	△38.0	400	△42.7	260	△39.2	268.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期1Q	1,012,000株	2019年3月期	1,012,000株
2020年3月期1Q	44,406株	2019年3月期	44,406株
2020年3月期1Q	967,594株	2019年3月期1Q	973,362株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ

「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書（第1四半期連結累計期間）	6
四半期連結包括利益計算書（第1四半期連結累計期間）	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、改元や大型連休による特需が小売業やサービス業の業況を押し上げたものの、海外における貿易摩擦激化、中国経済の減速、IT関連需要の低迷と関連する設備投資需要の鈍化により、製造業では業況の減速感が強まるとともに先行きに対しても慎重さを必要とする状況となっております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、お客様に満足される製品・サービスの提供により、安心・安全な社会の維持に貢献するべく、消防・防災事業、航空・宇宙、工業用品事業、不動産賃貸事業の各事業活動を行っております。

その結果として、売上高は1,676百万円（前年同期比3.3%減）、営業損失62百万円（前年同期は69百万円の営業利益）、経常損失64百万円（前年同期は66百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失49百万円（前年同期は36百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

前年同期と比べ、消防・防災事業の売上高は増加したものの、航空・宇宙、工業用品事業の売上高減少が影響し減収となりました。利益面でも、売上高構成品目の変動による売上原価率の上昇と、新本社事務所移転に関する一時費用並びにランニングコストの増加により減益となっております。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（消防・防災事業）

テロ対策資機材の販売が売上高増加に寄与しましたが、付加価値の高い大口径ホースの納入案件が少なかったことから利益率を押し下げた結果、売上高556百万円（前年同期比30.6%増）、セグメント損失（営業損失）は68百万円（前年同期は68百万円のセグメント損失）となりました。

（航空・宇宙、工業用品事業）

航空・宇宙部門では、当四半期における納期分が少なかったことから売上高は減少しました。工業用品部門では、タンクシールの案件減少と、子会社における塗装工事の受注単価低下により売上高は減少となりました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は1,000百万円（前年同期比15.9%減）、セグメント利益（営業利益）は85百万円（前年同期比58.8%減）となりました。

（不動産賃貸事業）

売上高は119百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益（営業利益）は27百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間における流動資産は8,537百万円（前連結会計年度末比941百万円減）となりました。主として、現金及び預金が603百万円、たな卸資産が296百万円それぞれ増加した一方、売上債権回収により受取手形及び売掛金が1,866百万円減少したことによるものです。

また、固定資産は4,465百万円（前連結会計年度末比100百万円増）となりました。

この結果、資産合計は13,003百万円（前連結会計年度末比840百万円減）となりました。

② 負債

当第1四半期連結累計期間における流動負債は4,098百万円（前連結会計年度末比752百万円減）となりました。主として、短期借入金が150百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が834百万円減少したことによるものです。また、固定負債は退職給付に係る負債が32百万円減少した一方、長期借入金が39百万円増加し、2,392百万円（前連結会計年度末比12百万円増）となりました。

この結果、負債合計は6,491百万円（前連結会計年度末比740百万円減）となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間における純資産は6,511百万円（前連結会計年度末100百万円減）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純損失49百万円と剰余金の処分58百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2019年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,104,287	2,708,214
受取手形及び売掛金	4,822,923	2,956,843
商品及び製品	97,654	164,586
半製品	532,876	532,131
仕掛品	1,185,053	1,420,336
原材料及び貯蔵品	653,711	649,038
その他	87,245	109,358
貸倒引当金	△4,943	△3,027
流動資産合計	9,478,809	8,537,482
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,814,532	1,801,047
土地	1,339,962	1,392,284
その他（純額）	479,538	516,276
有形固定資産合計	3,634,033	3,709,608
無形固定資産	12,384	12,264
投資その他の資産		
投資有価証券	252,147	246,528
その他	466,746	497,259
投資その他の資産合計	718,893	743,787
固定資産合計	4,365,310	4,465,660
資産合計	13,844,120	13,003,142

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805,996	971,341
短期借入金	1,190,000	1,340,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	729,298	709,746
未払法人税等	145,158	19,233
賞与引当金	246,277	369,269
役員賞与引当金	73,000	16,250
その他	641,315	652,644
流動負債合計	4,851,044	4,098,484
固定負債		
社債	260,000	260,000
長期借入金	892,124	931,486
役員退職慰労引当金	226,870	232,658
退職給付に係る負債	718,797	686,587
資産除去債務	12,001	12,070
その他	270,697	270,166
固定負債合計	2,380,490	2,392,968
負債合計	7,231,535	6,491,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	6,215,224	6,107,824
自己株式	△173,322	△173,322
株主資本合計	6,833,333	6,725,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,482	58,331
退職給付に係る調整累計額	△283,230	△272,573
その他の包括利益累計額合計	△220,748	△214,242
純資産合計	6,612,585	6,511,689
負債純資産合計	13,844,120	13,003,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,734,723	1,676,945
売上原価	1,207,750	1,266,262
売上総利益	526,973	410,682
販売費及び一般管理費	457,820	472,744
営業利益又は営業損失(△)	69,152	△62,062
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	3,628	3,888
受取地代家賃	3,031	2,965
為替差益	-	471
未払配当金除斥益	2,358	232
貸倒引当金戻入額	966	1,916
その他	1,621	1,308
営業外収益合計	11,612	10,788
営業外費用		
支払利息	10,540	10,068
社債利息	512	230
為替差損	1,479	-
その他	2,121	2,497
営業外費用合計	14,653	12,796
経常利益又は経常損失(△)	66,110	△64,069
特別利益		
固定資産売却益	2,422	-
特別利益合計	2,422	-
特別損失		
固定資産除売却損	669	0
特別損失合計	669	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	67,862	△64,069
法人税、住民税及び事業税	63,084	17,659
法人税等調整額	△31,763	△32,384
法人税等合計	31,321	△14,724
四半期純利益又は四半期純損失(△)	36,541	△49,345
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	36,541	△49,345

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	36,541	△49,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,397	△4,151
退職給付に係る調整額	8,140	10,656
その他の包括利益合計	11,538	6,505
四半期包括利益	48,079	△42,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,079	△42,839
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	426,389	1,190,285	118,047	1,734,723	—	1,734,723
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,256	2,256	△2,256	—
計	426,389	1,190,285	120,303	1,736,979	△2,256	1,734,723
セグメント利益又は損失(△)	△68,263	207,377	23,519	162,633	△93,480	69,152

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△93,480千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	556,697	1,000,655	119,591	1,676,945	—	1,676,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,872	1,872	△1,872	—
計	556,697	1,000,655	121,463	1,678,817	△1,872	1,676,945
セグメント利益又は損失(△)	△68,599	85,533	27,293	44,227	△106,289	△62,062

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△106,289千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。